



編集・発行  
 日蓮宗 能勢妙見山  
 広報部  
 〒563-0132  
 大阪府豊能郡能勢町野間中  
 電話 072-739-0329  
 FAX 072-739-2883

雨の降る時期に出かけるのは敬遠されがちですが  
 雨が降らなければ山の木々も生き物も育ちません  
 妙見山には数多くの動植物が棲息しています  
 妙見山がもっとも美しいのは雨の季節だといわれています  
 今月は雲海の中に息づく妙見山に出会うことができるかも知れません

【6月の主な行事】

- ★写経会 12日(日) 11時
- ★清掃の日 15日(水) 11時
- ★月例祈願法要 15日(水) 13時
- ★鷗様月例祭 22日(水) 15時

【7月の行事予定】

- ☆七夕祭 6月25日～7月7日まで
- ☆虫払い会祈禱祭 22日(金)～24日(日)  
宝刀「浪切丸」を戴いて煩惱の虫を払います
- ★写経会 10日(日) 11時
- ★清掃の日 15日(金) 11時
- ★月例祈願法要 15日(金) 13時
- ★鷗様月例祭 22日(金) 15時

- 星嶺演奏会・茶論は当面の間休止
- 諸行事は社会情勢により変更する場合があります
- ◎ご祈祷・ご回向等は 郵便・FAX・メールでも受け付けています
- ◎写経はご自宅でもできます お問い合わせ下さい
- 出会の鐘巡りは「ひらがなあつめ」に代えて実施中
- 登山カード押印は休止
- 送迎車の運行は休止しています
- ◆ケーブル&リフトは水・木が定休日です(ただし、行楽シーズンなど例外あり)。詳細は能勢電鉄へお問い合わせ下さい。(TEL0727927716)

# 星の光が

## 見守っている

桑木 信弘

お寺の周囲に広がる棚田にも水が引かれて田植えの季節となりました。

周りの山の木々も緑で彩られ小鳥は囀り水田には空の青さと白い雲が映し出され、夜空を見上げると冬の間大きく輝いていたオリオン座は目立たなくなり、やはり北斗七星が北極星と共に存在感を増してきます。

夜空に見える星は、肉眼で見えるだけでも三千から五千個あるといわれ、私達の銀河だけでも二千億個の星があるそうです。私達から見上げたときにちょうど動かず中心に座しているのが北極星で、まるで周りの多くの星たちを従えているようです。それ故、北極星のエネルギーとして鎮座されている妙見大菩薩は天帝の王、菩薩の中の菩薩といわれます。

昭和六十年、人気絶頂の中、御巢鷹で悲運にみまわれ五二〇人ともども犠牲になった坂本九さん、その九さんの星が夜空にあるそうです。平成五年にアマチュア天文家により火星と木星の間に発見、九さんの名が付けられました。

九さんの名曲「上を向いて歩こう」では、上を向いて歩こう涙がこぼれないように、にじんだ星を数えて、幸せは雲の上に、とうたわれ、辛く悲しくても涙がこぼれないように空を見上げ、今は幸せに手が届かなくとも、目線の先に必ず幸せはあると信じて歩き続ける姿が伝わってきます。

私達の人生には時として暗雲が立ち込め、悶々とした中で行く末を占うしかない不安が伴います。

仏教の修行には禅定と智慧が大切と説かれ、波立つ心を静かに落ち着け平常心を持ち自身の内面や周囲と

向き合う時、多くの生命に支え生かされる事の信頼に目覚め、決して独りではない事に気付きます。

九さんはうたいます。「見上げてごらん夜の星を小さな星の小さな光がささやかな幸せをうたつてる」

私達それぞれの胸の内も願ひも、九さんの歌の如くすべて見守っている星の神、妙見大菩薩に身と心を委ねて生き甲斐ある人生の華を咲かせましょう。

### 一口メモ

コロナ禍の影響か、人の繋がりが薄れていくようです。親しい友人や身内でも顔を合わせれば些細なことでも話題になるのに、それがなくなってしまうと話の接ぎ穂を失うためかも知れません。

当山ではご祈禱を受けた方には、お守りをお札に添えております。身につけて妙見様との繋がりが、ご守護の力を肌感じて下されば幸いです。

## 《法華経に学ぶ現代》

〜純智庵〜

### 世の国王と

#### 作れりと

#### 雖も

### 五欲の楽を

#### 貪らざりき

五欲の楽つてなんだらう

それは目と耳 鼻と舌

そして身体がキャッチする

楽しみならば なにもかも

全部欲しいと思う欲

王様ならばひよつとして

そんな願いが叶うかも

だけとよくよく心せよ

そこは貪り 餓鬼世界

## 仏教まめ辞典

### 回向

廻向とも書き、廻転趣向の意で自身が積んだ善根功徳を、自分のものとしないうで、ある目的の達成のために回し向けることを言います。

一般に回向というと、ご先祖の供養など、亡くなった方のためにお塔婆を立てて供養すること（追善回向）を言います。しかし回向の目的は亡くなった方のためだけのものではありません。たとえば老母の病氣平癒を願ってお百度参りをするなど、自分の積んだ功徳を他のために転じ祈る祈願・祈禱も回向のひとつで、これは祈願回向と言います。お寺で御祈禱や追善回向をしてもらうことも回向のうちですが、いずれにしても、自分自身の身を以て善根功徳を積むことが肝要で、回向の目的達成のためには、しっかりと題目を唱え、仏の意にかなった生き方、修行をすることを忘れてはなりません。